2026年11月12日

各　位

会　社　名　ジャパンエレベーターサービス
ホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役会長兼社長ＣＥＯ　石田　克史
（コード番号：6544　東証プライム市場）
問い合わせ先　取締役副社長ＣＦＯ経営管理本部長　今村　公彦
TEL：03-6262-1624

配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2027年3月期の期末配当予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要施策の一つと認識しており、経営環境の変化に対応した経営基盤の強化と将来の事業展開のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続することを基本方針としております。

当社は、2023年3月期を初年度とする中期経営計画「VISION2027」に基づき、事業成長、収益性向上等の施策を推進し、企業価値の向上に取り組んでまいりました。その結果、中期経営計画の最終年度である2027年3月期につきましては、計画に掲げた主要な経営目標の達成を見込んでおります。また、当社は2027年3月に、2017年3月の上場から10周年となります。

中期経営計画の期間において、当社は安定的な業績成長を実現し、収益基盤の拡充と財務体質の強化を進めてまいりました。その結果、フリー・キャッシュ・フローは増加し、持続的な成長と株主還元の充実を支える財務基盤を構築することができました。

こうした成長は、株主の皆様の継続的なご支援によって実現できたものと考えております。そのため、中期経営計画の達成見込みおよび上場10周年を迎えることを踏まえ、これまでの成長と成果を株主の皆様に還元するため、普通配当に加えて特別配当を実施することといたしました。

これにより、2027年3月期の期末配当については、これまで未定としておりましたが、普通配当24円に特別配当22円を加えた1株当たり46円とさせていただきます。

当社は、今後も人材育成を含めたサービス品質の向上に資する投資や、M&Aをはじめとする成長投資を積極的に推進し、さらなる事業成長と企業価値の向上を目指してまいります。同時に、安定的な利益成長とキャッシュ創出力の向上を背景に、成長投資と株主還元の両立を図り、中長期的な視点から株主還元のさらなる拡充を目指してまいります。

２．修正の内容

	年間配当金	
基 準 日	期 末	合 計
前 回 予 想 (2026年5月14日公表)	円銭 未 定	円銭 未 定
今 回 修 正 予 想	46.00 (普通配当　24.00) (特別配当　22.00)	46.00 (普通配当　24.00) (特別配当　22.00)
当 期 実 績		
前 期 実 績 (2026年3月期)	21.00	21.00

以　上